

# なばり

2010年(平成22年) 9月26日発行

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1  
☎0595-63-7402 ㊚64-2560 ㊚info@city.nabari.mie.jp  
http://www.city.nabari.lg.jp  
携帯版 http://www.city.nabari.lg.jp/m\_index.htm  
バーコード読み取り対応の携帯電話端末から携帯版へ



▶ 主な内容 P2…インフルエンザ予防接種 P3…ひまわり、暮らしの情報 P4…なぞがたりフォーラムなばり、体育健康フェスタ2010

名賀医師会主催  
「救急医療週間の講演会」より

## 救急医療を 考える



8月に、伊賀地域で二次救急医療を担えない日が生じるなど、救急医療をめぐる問題が深刻化しています。  
そんな中、「救急医療週間の講演会」が、9月9日、アドバンスコープ ADS ホール(青少年センター)で開催され、ワクチンについて

の講演の後、救急の現状や課題などを5人が訴えかけました。今号ではその要旨をご紹介します。

㊚ 救急医療体制について…健康福祉政策室 ☎63-7579 講演会について…名賀医師会 ☎64-2321

医師不足の現状を認識し、知恵を出し合っていきたい  
名賀医師会会長 矢倉 政則さん



日本は、欧米に比べ医師の数が1,000人あたり2.1人と少ないのが現状です。国内でも、三重県は、同1.83人と、全国の都道府県で39番目。とりわけ伊賀地域は同1.1人程度と非常に少なくなっています。また、日本は、入院患者の在院日数が長い、病院のベッド数に余裕がなく、救急を受け入れられない場合もあります。そのため、在宅医療の充実も必要です。  
病院の医師を増やしていくためには、医師にとって魅力ある病院、さらには、医師を守る地域でなければなりません。  
かかりつけ医や応急診療所が軽症患者に対応する「一次救急」と、市立病院などが重症患者に対応する「二次救急」は、車の両輪といえます。い

ずれかが機能しなくなると、どちらもやっていけない。夜間や休日でも十分な治療や検査が必要だと気持ちは分かりますが、軽症患者の多くが「一次救急」ではなく、「二次救急」へかかると、「二次救急」はパンクしてしまいます。適切に「一次」「二次」の役割を分担しなければ救急医療体制は成り立たないのです。  
伊賀地域の救急医療体制の先行きは不透明ですが、何もできないとあきらめてしまわず、皆さんとともに現状を認識し、知恵を出し合っていきたいと考えています。



病院や行政、市民、医師、それぞれにできることがある  
名張市立病院院長 伊藤 宏雄

伊賀地域で医師数が減少する中、市立病院の救急輪番の当番割合が増え、医師の負担はさらに増えています。  
病院勤務医の業務は、多岐にわたり、36時間勤務をこなす当直のほか、外来・入院患者の診察、検査、手術、処置に加え、院内の回診、当直の日以外の待機、会議への出席、最近では書類の整理も増えています。  
そんな中、医師がこの地に残り、また、医師を増やすために、病院や行政は、①医師の待遇改善を図ること ②書類作成など、診療以外の業務から解放すること ③患者のクレームや暴力に対し、

院長をはじめ事務局など病院全体が医師を守る姿勢を示すこと ④学会への参加や興味のある医療分野の勉強ができるなど医師のモチベーションを保てる環境づくりをしていくことが必要です。  
市民の皆さんには、①診療受付時間を守るなどルールを守ること ②かかりつけ医をもって早めに受診すること ③コンビニ受診をしないことをお願いします。また、休日や夜間は医師が少なく、検査項目も限られているなどリスクがあることを知っておいていただきたいと思います。  
そして、医師は、①しっかりと研修医を指導できる体制づくりを行うこと ②患者の話を丁寧に耳を傾け患者との信頼関係を築くこと ③診療科間の連携を強化し、診療体制の充実を図っていくことが必要であると考えています。

■ 緊急性の高い患者さんに対応できるよう救急車の適正利用をお願いします。  
㊚ 消防救急室 ☎63-5990

### 伊賀地域救急輪番表

10月 [小児科以外の診療科]

日	月	火	水	木	金	土
					1 岡	2 上
3 岡	4 名	5 名	6 岡	7 名	8 上	9 名
10 名	11 岡	12 名	13 上	14 名	15 岡	16 上
17 岡	18 名	19 名	20 岡	21 名	22 上	23 名
24 名	25 上	26 名	27 上	28 名	29 岡	30 上

名…名張市立病院 (42.9%)  
上…上野総合市民病院 (26.2%)  
岡…岡波総合病院 (31.0%) ※ ( ) は輪番比率

実施時間帯

平日 午後5時～翌日午前8時45分  
土・日曜日、祝日 午前8時45分～  
翌日午前8時45分 ※平日昼間(午前8時45分～午後5時)は、名張市立病院で二次救急を実施

受け入れ対象は、重症患者です

◎ 非当番日は、救急受け入れを行いません。

名張市立病院 ☎61-1100

◆ 救急車で搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡してください。

上野総合市民病院 ☎24-1111

◆ 開業医または応急診療所の紹介、救急車で搬送のみ受け入れます。  
◆ 内科系救急患者で、入院が必要と判断された場合、伊賀地域外の二次救急病院への搬送となります。

岡波総合病院 ☎21-3135

◆ 救急車で搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡してください。

名張市立病院小児科二次救急医療体制

時間	曜日	日	月	火	水	木	金	土
時間内		△	○	○	○	○	○	△
時間外		△	△	○	×	○	×	△

時間内…午前8時45分～午後5時  
時間外…午後5時～翌日午前8時45分  
△は、伊賀地域救急輪番表の名張市立病院当番日に実施。市立病院受入日以外は、救急医療情報センターへお問い合わせください。

救急医療情報センター ☎64-1199

24時間体制で受診可能な医療機関を紹介  
音声・ファクス案内は…0800-100-1199 (無料)  
I P電話などは…☎082-250-5620

みえ子ども医療ダイヤル ☎#8000

子どもの急な病気やケガなどについての、小児科医師による電話無料相談(毎日実施)  
I P電話などは…☎059-232-9955  
【受付時間】 午後7時30分～11時30分 ☆毎日実施

応急診療所(朝日町/保健センターに併設)

休日・夜間に応急的な処置・投薬を実施

☎ 63-3913 【診療科目】内科・小児科

【受付時間】月～土曜日 午後8時～11時

日曜・祝日・年末年始

午前9時～正午、午後3時～5時

午後8時～11時

普段から運動と食事に気をつけて

名張健康づくりを進める会 永谷 明子さん



普段から病気にならず、救急にかからないように、健康を維持していくことが大切です。

いま、お米を中心とした和食が見直されていますが、魚や野菜、豆類を採るなど、日ごろの食事に気をつけてください。

また、ラジオ体操やウォーキングなど日ごろの運動が大切。ただし、運動もやりすぎたり、やり方を間違っていると逆効果にもなるので、運動の専門家やかかりつけ医に相談してください。地域の高齢者サロンなどの転倒予防教室に参加してみるのもいいでしょう。

「トリアージ」を目的とする応急診療所の上手な利用を

名賀医師会理事 大淵 信幸さん

応急診療所の重要な目的は、発熱や腹痛などの原因について確定診断をつけるのではなく、一晩様子をみてよいのか、すぐに「二次救急」へ搬送すべきなのかを選別すること(「トリアージ」)です。そのため、昼間の診療所と違い、あくまでも、応急的な処置・投薬(1日分)をすることで知っておいてほしいと思います。

「トリアージ」は、当番医の専門の診療科かどうかにかかわらず、医師であれば当然できるものですが、名賀医師会では、さまざまな症状の判断方法などについて勉強会や講習会を開いたりも

しています。

過去10年間で応急診療所の利用者は、1日平均7.0人から23.6人と3倍以上に増えています。このため、医師の負担も増していますが、救急医療体制を守るために重要な役割を果たしているという認識で、応急診療所の充実に取り組んでいきます。市民の皆さんには、応急診療所の目的を十分ご理解いただき、上手な利用を心がけてください。



家庭で処置できる知識を広め、医師を守れる地域へ

小児救急啓発ボランティア ママナースの一步 尾崎 忍さん

わたしは看護師ですが、娘が急病で窒息し、パニックになったことがあります。看護師のわたしでさえ、何もできないでいたのに、何の知識もないお母さんだったら、もっと不安だろうと感じました。ちょうど市立病院でもコンビニ受診が問題視されていたころでしたが、親としては、夜中に子どもの具合が悪くなると、心配でしょうがないのだと思います。

そこで、「家庭で看れる知識を持ちましょう」「コンビニ受診をなくしましょう」「医師を守り

ましょう」という3つのスローガンの下に、こども支援センターかがやきなどで活動をしています。

熱の下げ方、薬の飲み方など、効果的な看護方法を知らないお母さんも多いようです。今後は、病気になったとき、家庭でどう過ごせばよいのか知ってもらう場をもっと設けていく必要があると思います。



●今年も、新型インフルエンザワクチンの効果を含む季節性インフルエンザの予防接種となります

高齢者のインフルエンザ予防接種の費用を一部負担します

生活保護世帯・市民税非課税世帯の人は年齢にかかわらず無料で接種できます ☎ 健康支援室 ☎ 63-6970

●10月1日金から各医療機関で接種が始まります。予防の観点から、平成23年1月末までの接種を心掛けてください。※実施期限：平成23年3月31日末

対象 名張市に住居登録をしている人で、本人が接種を希望し、①または②に該当する人  
① 65歳以上の人  
② 60歳以上で、心臓、腎臓、呼吸器系障害または、HIVによる免疫機能障害の身体障害者手帳1級をお持ちの人  
※県外で受ける場合、平成23年1月20日困までに申請が必要です。  
負担金 1,000円

生活保護世帯・市民税非課税世帯の人は、年齢にかかわらず、接種は無料ですが、事前に申請が必要です。詳しくは、健康支援室(☎63-6970)へ

65歳以上のインフルエンザ予防接種指定医療機関(電話番号)

Table listing medical institutions and their phone numbers for the 65+ influenza vaccination program.

◎説明書・予診票は、上記医療機関と保健センターで配布します。  
◎診療時間は上記医療機関へご確認ください。

参加無料

三重の森林と木づくりフェア

☎ 059-224-2564

日時 10月2日(土) 午前10時～午後4時

場所 総合体育館・勤労者福祉会館(夏見)

森林フォーラム2010「自然の恵みと暮らす」講師：柳生真吾さん(NHK趣味の園芸前司会) 午後1時20分～

チェーンソー アートライブショー 午前11時～

出演 プロカーパー(チェーンソーアーティスト) 松田 玲さん

自然観察会 午前10時～11時30分

会場周辺の里山を散策 ※午前9時から受付(先着30人)

苗木無料配布 午前10時20分～午後3時～

木工細工・竹プランターの制作・林業相談・森林づくり学習(随時開催)

竹とんぼづくり(小中学生限定)

午前10時30分～午後1時～午後2時30分～

各回30分前から受付。先着20人。所要時間約1時間

彩色影絵「天狗の森のニジ」

正午～午後2時～

美し国おこし三重活動発表

午前10時20分～

10月の納税(納期限...11月1日) 市・県民税(3期)、国保税(4期)

納税は便利な口座振替 ☎ 収納室 ☎ 63-7439



10月の献血 ☎ 地域医療室 ☎ 63-6970

日時 10月13日(日) 午後2時～4時

場所 リバーナ(元町/ジャスコ新名張店)

◎左記以外の方も、新型インフルエンザワクチンの効果を含む季節性インフルエンザの予防接種が市内医療機関で、10月1日金から受けられます(実費負担)。希望者はかかりつけ医などに相談ください。